

予算決算委員会第1回定例会（全体会） 会議録

=====

日 時 令和3年3月10日（水曜日）
午後1時開会，午後2時01分閉会
場 所 第1委員会室

日 程

- 1 開 会
 - 2 議長あいさつ
 - 3 審査内容
議案第26号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第16回）～第1表歳入歳
出予算中歳入，第3表地方債補正
議案第29号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第17回）～第1表歳入歳
出予算中歳入，第3表地方債補正
 - 4 閉 会
-

出席委員（24名）

委員長	吉田 千鶴子
副委員長	海老原 一郎
委 員	久松 猛
委 員	内田 卓男
委 員	福田 一夫
委 員	柏村 忠志
委 員	寺内 充
委 員	吉田 博史
委 員	矢口 清
委 員	柳澤 明
委 員	柴原 伊一郎
委 員	篠塚 昌毅
委 員	小坂 博
委 員	鈴木 一彦
委 員	平石 勝司
委 員	下村 壽郎
委 員	今野 貴子
委 員	島岡 宏明
委 員	塚原 圭二
委 員	勝田 達也

委員 矢口 勝雄
委員 目黒 英一
委員 奥谷 崇
委員 田子 優奈

説明のため出席した者（15名）

副市長	東 郷	和 男
副市長	栗 原	正 夫
市長公室長	川 村	正 明
総務部長	望 月	亮 一
市民生活部長	塚 本	隆 行
保健福祉部長	塚 本	哲 生
都市産業部長	船 沢	一 郎
建設部長	岡 田	美 徳
教育部長	羽 生	元 幸
消防長	鈴 木	和 徳
議会事務局長	小松澤	文 雄
財政課長	山 口	正 通
社会福祉課長	平 井	康 裕
財政課長補佐	石 引	康 博
財政課主任	川 中	信 樹

事務局職員出席

次 長	天 貝	健 一
係 長	小 野	聡
主 査	寺 嶋	克 己
主 任	松 本	裕 司

傍聴者（0名）

○吉田(千)委員長 只今から、第1回定例会予算決算委員会を開会いたします。本日は、定例会において、当予算決算委員会へ付託されました議案第26号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第16回)の内、歳入について及び議案第29号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第17回)の内、歳入についての審議をしていただきます。それでは、これから歳入の審査に入ります。マイクの使用をお願いします。まず、はじめに、議案第26号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第16回)を議題といたします。歳入について、執行部より説明願います。第16款国庫支出金、第17款県支出金、第19款寄付金、第20款繰入金、第23款市債及び第3表地方債補正を執行部より説明願います。

○山口財政課長 私の方からは、議案第26号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第16回)の歳入及び地方債補正について説明の方をさせていただきます。今回の議案第26号につきましては、国の補正予算関係、主に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に伴う、補正予算の計上でございます。今回、補正する事業の数が大変多いものですから、追加の議案書と地方創生臨時交付金の充当事業一覧表の二つを使って説明をさせていただきたいと思っております。まずは、地方創生臨時交付金について、一覧表を使って説明をさせていただきます。3月2日の全員協議会で配布させていただいた資料でございます。サイドボックスのデータの方では、全員協議会のフォルダ、令和3年、3月2日開催、資料1-5コロナ交付金充当事業一覧というものをお開きください。紙の資料では、こちらA3横書きの資料をお願いいたします。1ページをお願いいたします。地方創生臨時交付金につきましては、左上にございますように、1次・2次合わせて12億5,719万1,000円の限度額がこれまで示されておりましたが、今回、3次交付分といたしまして4億8,510万6,000円が改めて示されまして、本市の限度額は、合わせて17億4,229万7,000円となったところでございます。まずこの一覧表でございますが、4ページまでございまして、最初の1・2ページが12月議会までに予算措置し、臨時交付金を充当していた事業の決算見込みに合わせ、事業費の変更や財源更生を行うものでございます。表の右側、上に第16回補正額となっているところが今回の補正額、その右側が補正後の臨時交付金の充当額でございます。続きまして3ページ、4ページが、今回新たに事業費を計上いたします事業の内容や補正額及びその財源でございます。資料に沿って、順次ご説明をさせていただきたいと思っております。1ページにお戻りいただけますでしょうか。1・2ページは、先ほど申し上げましたように、これまで予算計上した事業の減額補正や財源更生となっており、実績に合わせて計上しているものでございますので、ここでは、主なものについて説明をさせていただきたいと思っております。左から2番目の列に番号がございますので、まずは7番をご覧いただきたいと思っております。7番のひとり親世帯に本市独自に1万円を給付する事業では、予算では対象児童を2,600人と多めに想定しておりましたが、実際には2,000人弱だったことから、給付費、事務費からなる事業費が減額となりまして、財源として充当していた臨時交付金及び一般財源も減額となるものでございます。その下の8番、国の給付金を受給できない事業者を対象とした持続化給付金及び家賃支

援給付金については、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化したことなどにより、国の給付金を受給する事業者が多く、補完する本市の給付金受給者が想定より少なかったことによる事業費の減額に伴いまして、財源としていた臨時交付金、一般財源も減額補正するものでございます。なお、特定財源の欄をご覧くださいまして、こちらは、家賃支援とプレミアム付商品券事業に充当可能な県の補助金でございまして、事業費の減額に伴い、こちらの県補助金を減額補正をいたしまして、15番のプレミアム付商品券発行事業に振り替えているものでございます。その15番のプレミアム付商品券発行事業は、県の企業活力向上応援事業費補助金が先ほどご説明いたしましたように増額となった分、財源更生をいたしまして、臨時交付金等が減額となっているものでございます。21番をお願いいたします。21番の健康増進事業は、各種検診の集団検診を人数制限したことから、定員を超えた希望者を医療機関検診へ切り替える事業費を計上しておりましたが、コロナ禍での受診控えなどの影響で、当初の予算で賄えることから、歳入・歳出全額を減額するものでございます。2ページをお願いいたします。26・27番のGIGAスクール構想ネットワーク工事につきましては、入札により事業費が減額となりまして、臨時交付金の充当予定であった補助対象事業費を超える事業費、いわゆる単独事業費がなくなったことによりまして、臨時交付金を減額するものでありまして、補正後の充当額はゼロとなるものでございます。34番。34番の移住体験ツアーにつきましては、コロナの影響で中止となりまして、パンフレット、ポスター、チラシの印刷や、ツアーの準備費用としての委託料等を除いて事業費が減額となることから、これに合わせて臨時交付金を減額するものでございます。また、特定財源として県からの補助金もございましたので、同様に減額するものでございます。44・45番のエアコン設置とトイレの改修につきましては、大規模改造工事費交付金の配分基礎額、補助対象事業費ですね、こちらを超える事業費に臨時交付金を充当する予定でございましたが、配分基礎額に特別加算がございまして、事業費のほとんどが補助対象となり、臨時交付金を充当予定であった単独事業費がなくなったことに伴いまして、臨時交付金を減額計上するものでございます。また、特定財源では、補助対象事業費が増えましたことから、大規模改造工事費交付金と市債が増額となるものでございます。2ページ、一番下の既存事業合計欄をご覧くださいと思います。金額の入った列の左から2番目、これまでの臨時交付金の充当額ですが、予算上は二次交付分までの12億5,719万1,000円を充当しておりましたが、実績見込みに合わせた増額減額、補助対象事業費の特別加算による財源更生などによりまして、臨時交付金が3億3,009万1,000円の減となり、充当額は一番右側の9億2,710万円となるものでございます。ここまでの、既存事業の補正予算となっているものでございます。続きまして、3ページ、4ページが、新たな事業の計上でございます。こちら各予算に分かれて、事業数が多いことから、簡単に説明の方をさせていただきます。今回の補正では、臨時交付金以外の補助金や市債などの特定財源を除いて、臨時交付金を100パーセント充当させていただいております。3ページをお願いいたします。上から、1番は、亀城プラザのトイレの改修、水栓のレバーハンドル化でございます。今回、感染リスクを低減する

ため、各公共施設のトイレの和式から洋式への改修、蓋の取り付け及び水栓蛇口のレバーハンドル化を実施いたします。対象となる施設は、福祉関係14施設。観光施設2施設。駅周辺施設9施設。公園施設10施設。学校等24施設。青少年施設10施設。社会教育施設等9施設。文化施設2施設。体育施設13施設の計93施設となっております。この後は、トイレの改修、水栓のレバーハンドル化以外のものについて、ご説明の方をさせていただきたいと思っております。2番は、買い物難民支援として移動スーパーの拡充に要する車両購入補助。3番は、職員のテレワーク環境整備及び行政手続きオンライン化に向けた押印省略に伴う例規整備支援委託。4番は、本庁舎と支所出張所、各地区公民館をつなぎ各種申請の相談、補助を行うためのテレビ会議システムの導入。5番は、LINEを活用した情報発信、アンケート機能による情報収集、市民からの問い合わせに対応するチャットボット等の構築。6番は、県が構築する、入札参加資格電子申請システムの導入。7番は、本庁舎や各施設に配備する空気清浄機、サーマルカメラの購入でございます。なお、その他の特定財源として、コロナ対策に活用してほしいと100万円の寄付があったことから、複数人同時検出のウォークスルー型のサーマルカメラなどの購入に活用させていただき予定でございます。ひとつ飛びまして9番。9番は、外国人市民のための多言語通訳・翻訳員の配置及びタブレットを活用した通訳サービスの導入。少し飛びまして15番。15番は、公立保育所5園の感染症拡大防止のための消毒液等の消耗品の購入。16番は、民間保育所等45園の感染症拡大防止のための経費の助成でございます。この二つは、臨時交付金のほかに国の補助があることから、国庫補助金を財源として充当しているところであります。飛びまして20番。20番は、県が12月に実施をいたしました入所・入居系高齢者施設従事者の抗原検査の対象外となりました認知症高齢者グループホーム従事者のPCR検査費用の全額助成。21番は、事業者が従業員等に実施するPCR検査費用の一部助成。飛びまして25番。25番は、本市出身の県外在住の学生への土浦ブランド等の特産品の送付。26番は、農業集落排水施設6地区の管路施設台帳を電子化し、インターネットで閲覧できるシステムの構築でございます。4ページをお願いしたいと思います。29番は、霞ヶ浦総合公園内のトイレの改修及び園内の水栓のレバーハンドル化のほか、水生植物園の木道改修、ローラー滑り台の改修。30番は、小野生活環境保全林散策路の木道の改修でございます。32番は、救急隊員等の感染リスクを低減させるため、搬送者との接触を減少させることができる救急機器の購入。33・34番は、小・中義務教育学校すべての蛇口をレバーハンドル化するものですが、その他の特定財源として、国からの補助があることから、財源として国庫補助金を計上するものでございます。35番は、12月議会で補正予算を計上いたしました、各小中学校の教科別特別教室以外の全特別教室へのエアコンの設置でございます。歳入には、臨時交付金は活用いたしません。配分基礎額の3分の1の国の補助があることから、国庫補助金と市債を充当するものでございます。以上が、新規事業分でございます。次に、表の一番下の新規事業合計欄をご覧ください。金額の欄の左から3つ目、新規事業費の合計は、5億6,953万8,000円となりまして、その他の財源といたしましては、右となり、特定

財源とありますが、臨時交付金以外の国庫支出金、寄付金、市債の合計が1億358万円。地方創生臨時交付金の充当が4億4,492万5,000円。その他、一般財源が2,103万3,000円となります。その下の箱でございますが、こちらが、2ページの下既存事業の合計欄との合算となりまして、今回の16回の補正額となるものでございます。歳出の事業費は、既存事業で減額しておりますので、合計では3億7,663万6,000円。臨時交付金以外の特定財源は、既存事業の小中学校のエアコン設置とトイレ改修での財源更生による、国庫支出金及び市債の増額などと、新規事業分を合わせますと5億4,608万1,000円となります。地方創生臨時交付金は、既存事業の減額分と新規事業を合わせますと1億1,483万4,000円。一般財源は、減額分が大きいことから2億8,427万9,000円のマイナスとなりまして、一般財源に財政調整基金を繰入れて充当しておりますことから、財政調整基金繰入金が同額減額計上となるものでございます。一番右側の欄をご覧ください。本市の限度額17億4,229万7,000円に対しまして、今回の補正額を含めた活用額は13億7,202万5,000円となりまして、残りは3億7,000万円ほど活用できるというものでございます。こちらが、今回の補正の内容となっております。なお、今朝の全員協議会で説明させていただきました、臨時交付金の予算計上の取り扱いにつきまして、改めてこの場をお借りしましてご説明の方をさせていただきます。本市におきましては、国の第3次の補正予算成立に伴いまして、臨時交付金の限度額が示されましたことから、速やかにコロナ対応事業を補正予算として提出させていただいたわけでございますけれども、この3次交付分のほとんどが、国において繰越手続きが行われ、令和3年度予算に計上された事業が対象となるとの見解が、この3月に入ってから示されたところでございます。仮にこのような状況となった場合は、ただいまご説明いたしました新規事業のうち臨時交付金を活用できなくなる事業が出てまいりますので、その際には、執行を凍結いたしまして、繰越措置を取らずに、改めて令和3年度の補正予算に計上させていただきたいと思っております。なお、このうち、小・中義務教育学校の水道の蛇口をレバーハンドルに交換する事業。先ほどご説明させていただきましたけれども、この事業につきましては、文部科学省の補助金というものを活用しておりますが、補助金以外の財源として臨時交付金を充当しようと予定しておりましたが、文部科学省の補助金は令和2年度中に事業の交付決定を受けておりますことから、令和3年度に予算を計上し直すことができないという状況になっております。令和2年度事業の裏負担に、令和3年度事業の財源とすべき3次交付分を充当することはできないとなりますことから、こちらの事業につきましては、令和2年度の事業として計上させていただきまして、財源としては、臨時交付金に代わりまして一般財源を充当させていただきたいと考えているところであります。なお、公室長からも説明がありましたように、現在示されております取り扱いは、地方財務の考え方としての見解でございまして、正式なものではございませんので、令和2年度の事業にも臨時交付金が活用できるということになれば、このまま令和2年度予算として事業を実施してまいりたいと考えているところであります。いずれにいたしましても、コロナ対応の交付金として配分されておりますの

で、有効に活用してまいりたいと考えておりますので、ご理解のほどお願いいたしたいと思っております。それでは、次に追加議案書をご覧いただきたいと思っております。先ほどご説明した内容を、議案書を使って、改めて説明させていただきます。サイドブックスご利用の方は、一番最初にお戻りいただきまして、本会議のフォルダ、令和3年、第1回定例会、事前配布資料、追加議案の第26号から34号でございます。よろしいでしょうか。追加議案書の3ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の補正は、国の補正予算関係に伴う事業費の財源として、国庫支出金、寄付金、市債等を充当するもので、総額で3億7,663万6,000円を増額し、総額を716億5,030万8,000円とするものでございます。内容につきましては、11ページをお願いいたします。16款国庫支出金2項国庫補助金につきましては、補正予算額の計の欄でございますけれども、総額で2,295万6,000円を増額計上するものでございます。2目民生費国庫補助金につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公立保育所の対策物品の購入費用及び民間保育所等への対策経費の助成に対して、国から2分の1の補助があることから、財源として国庫補助金を計上するものでございます。6目教育費国庫補助金につきましては、児童生徒の感染症対策として、全小・中義務教育学校の水栓のレバーハンドル化に対して、国から補助があることから、財源として国庫補助金を計上するものでございます。続きまして、16款国庫支出金4項国庫交付金でございます。内容につきましては、先ほど臨時交付金の一覧でご説明させていただいたとおりでございます。そのほとんどが、地方創生臨時交付金でございますけれども、13ページをご覧いただきまして、7目教育費国庫交付金1節中学校費交付金の説明欄の一番上の大規模改造工事費交付金及び3節小学校費交付金の14ページにまいりまして、説明欄の一番上に、同じく大規模改造工事費交付金の増とございますが、先ほどもご説明させていただきましたが、小中学校のエアコンの設置とトイレの改修について、配分基礎額に特別加算がございまして、補助対象事業費が拡大されたこと及び新規事業として残りの特別教室へのエアコンの設置に対しても国の補助があることから、国庫交付金を増額計上するものでございます。補正予算額の計の欄をご覧ください。国庫交付金の補正額は、先ほど臨時交付金の一覧表でご説明いたしました1億1,483万4,000円に、この大規模改造工事費交付金を加えた総額2億4,736万5,000円を増額計上するものでございます。続きまして、17款県支出金2項県補助金1目総務費県補助金につきましては、テレワーク移住体験ツアーが中止となりまして、事業費が減額となったことに伴い、財源としてた県補助金を減額計上するものでございます。15ページをお願いいたします。続きまして、19款寄付金1項寄付金4目衛生費寄付金につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として、法人から頂いた寄付金1件分の計上でございます。続きまして、20款繰入金2項基金繰入金5目財政調整基金繰入金につきましては、一般財源について、決算見込みによる事業費の減による減額や、臨時交付金等の特定財源への財源振り替えによる減額に伴いまして、収支不足を補填するための財政調整基金からの繰入金を減額計上するものでございます。23款市債1項市債5目教育費債につきましては、小中学校のエアコン設置費及

びトイレの改修費の財源更生並びにエアコンの新規設置に伴い、各学校施設整備事業費債を増額で計上するものでございます。歳入につきましては、以上でございます。続きまして、8ページにお戻りいただけますでしょうか。第3表地方債補正でございます。先ほど申し上げました、小中学校のエアコン設置、トイレ改修事業に伴い、各学校施設整備事業費債の発行限度額を増額するもので、全体では、補正後の予算額計にありますように46億9,780万7,000円とするものでございます。議案第26号の説明につきましては、以上でございます。

○吉田(千)委員長 それでは、ご質問ございますか。

○久松委員 教育予算の特別教室のエアコンは、これで100パーセントト完了するというふうに理解していいのかな。

○山口財政課長 今回の補正で100パーセントト配備となります。

○久松委員 了解。

○吉田(千)委員長 他にございますか。ありませんか。

(「なし」という声あり。)

○吉田(千)委員長 ないようなので、私の方から1つだけ、今回の第3次補正をおわりますと残額が先ほどの説明で3億7,027万2,000円の残額ということでございます。これを何に使っていくかということが、これからということかと思うんですが。ぜひとも、大変に困っている方。そういう方々に充当ができますよう。予算配分ができますよう、よろしくお願ひしたいと思います。

○吉田(千)委員長 他にございますか。ありませんか。

(「なし」という声あり。)

○吉田(千)委員長 それでは、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

(賛成23名)

○吉田(千)委員長 反対する委員はおりませんでした。全会一致ということで決しました。次に、議案第29号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第17回)を議題いたします。歳入について、執行部より説明願います。第1款市税、第2款地方譲与税、第3款利子割交付金、第4款配当割交付金、第6款法人事業税交付金、第7款地方消費税交付金、第11款地方特例交付金、第12款地方交付税、第14款分担金及び負担金、第15款使用料及び手数料、第16款国庫支出金、第17款県支出金、第18款財産収入、第19款寄付金、第20款繰入金、第22款諸収入、第23款市債及び第3表地方債補正を執行部より説明願います。

○山口財政課長 続きまして、議案第29号令和2年度土浦市一般会計補正予算(第17回)の歳入及び地方債補正について説明をさせていただきます。先ほどと同様、追加の議案書を使って説明の方をさせていただきます。サイドブックスデータでは、本会議のフォルダですね。令和3年、第1回定例会、事前配布資料、追加議案第26号から34号でございます。説明に移らせていただきます。議案書の43ページをお願いいたします。第1表歳入歳出予算補正の歳入でございます。今回の第17回補正予算につき

ましては、例年3月の定例会に計上させていただいております。決算見込み等に伴う増減などを補正するもので、今回は、2枚ほどおめくりいただいた45ページの歳入合計欄でございますとおり8,676万5,000円を増額しまして、総額を717億3,707万3,000円とするものでございます。内容につきましては、52ページをお願いいたします。1款市税につきましては、決算見込みに基づき計上するもので、市税全体では6億8,093万3,000円。2.9パーセントト減するものであります。1項市民税は8億860万3,000円。7.3パーセントの減となりました。1目個人市民税の現年度分は、実績見込みに合わせて減。滞納繰越分は、収納率が見込みより良かったことによりまして、増となっております。2目法人市民税は、新型コロナウイルス感染症の影響によりまして8億1,525万6,000円。28.5パーセントの減となっております。2項固定資産税は、設備投資に係る償却資産の増等によりまして1億3,767万8,000円。1.4パーセントの増となっております。3項軽自動車税は2万8,000円の微減となっております。1目環境性能割は、軽自動車の取得時に環境性能に応じて課税されるもので、実績見込みなどにより減。2目種別割は、従来の軽自動車税にあたるもので、登録台数の増加により、増となっております。5項都市計画税は998万円。0.7パーセントの減となっているところであります。次のページ、53ページをお願いいたします。2款の地方譲与税から、次のページの12款地方交付税までは、県からの通知等による確定見込により、増減するものでございます。主なものをご説明いたしますと、53ページ一番下の6款法人事業税交付金は、消費税の引上げに合わせ、国税であった地方法人特別税が廃止されまして、県税の法人事業税化されたうえで、法人市民税法人税割額で按分されて市町村に配分されるものであり、令和2年度から、今年度から交付されており、当初予算より689万3,000円。3.2パーセントの増となっているところであります。54ページをお願いいたします。7款地方消費税交付金は、一般財源分と社会保障財源分がございまして、合わせて2億6,816万1,000円。8.7パーセントの減。11款地方特例交付金は、国の制度改正により地方の負担増になるものや、収入減になるものを補てんする措置でございまして、住宅取得控除の減収分と自動車取得時の環境性能割の軽減分、合わせて1,844万4,000円。15.7パーセントの増となっております。12款地方交付税は、1節の普通交付税が、地方財政計画の伸び率等により、当初予算に対し5億1,090万7,000円。20.1パーセントの増となりまして、特別交付税は減となりましたが、総額でも4億9,888万3,000円。13.1パーセントの増となっております。続きまして、14款分担金及び負担金1項負担金1目民生費負担金の1節つくしの家負担金2節児童デイサービス介護給付費負担金は、利用者数の減少などに伴い、3節児童福祉費負担金は、保育費用の保護者負担金でございまして、登園自粛要請に協力いただいた児童に対し、減免措置したことに伴い、いずれも減額補正するものでございまして、全体では4,756万2,000円。12.9パーセントの減となるものでございます。55ページをお願いいたします。15款使用料及び手数料1項使用料2目民生使用料及び8目教育使用料は、説明欄記載の各施設の使用料でございまして

が、いずれも、新型コロナウイルス感染症の影響による、利用者の減少などにより、減額補正するものでございます。2項手数料2目衛生手数料は、2回の指定ごみ袋の全戸配布などによりまして、家庭ごみ処理手数料を減額するものでございます。15款の使用料及び手数料全体では4,741万1,000円。3.3パーセントの減となっているところでございます。16款国庫支出金は、事業費の決算見込みに基づき、全体では3,301万7,000円。0.1パーセントの増となっております。1項国庫負担金は6,516万2,000円。1.3パーセントの増となりまして、1目民生費国庫負担金1節国民健康保険事業費負担金は、保険基盤安定負担金で、国保の安定を図るための、保険料軽減者数に応じた国からの財政支援でございます。3節障害者自立支援給付費負担金は、障害のある方への介護給付費、訓練等給費、補装具費などに対する国の負担金でございまして、この2つはいずれも実績に応じて増するものでございます。7節生活保護費負担金は、扶助費の4分の3の負担金でございまして、主に受給者の医療扶助費等の伸びにより増しているものでございます。次ページ、56ページをお願いいたします。3節介護保険事業費負担金は、低所得者保険料軽減負担金でございまして、介護保険の第1号被保険者のうち、第1から第3段階の方を対象に公費を投入し、低所得の高齢者の保険料の軽減を図るもので、軽減分に対する国の負担金でございまして、実績に応じて増するものでございます。続きまして16款国庫支出金2項国庫補助金は97万8,000円の微増となっております。1目総務費国庫補助金1節総務費補助金は、個人番号カード交付事業費補助金でございまして、マイナンバーカードの発行を事務委任しております地方公共団体情報システム機構から交付金の請求額が示されまして、発行数の増により、見込んでいた金額に不足が生じることから、歳出に不足分を増額計上し、歳入には国の補助があることから、国庫補助金を増額計上するものでございます。2目民生費国庫補助金1節地域生活支援事業補助金は、令和3年度に予定されている障害者自立支援給付費の報酬改定に対応するためのシステム改修に対し、国の補助があることから、障害者総合支援事業費補助金を計上するものでございます。8節特別定額給付金給付事業費補助金は、事業費が確定したことによりまして、国庫補助金を減額計上するものでございます。4目土木費国庫補助金1節都市計画費補助金の説明欄、1項目めの地籍整備推進調査費補助金は、補助対象経費の確定による国庫補助金の減額計上。2項目めのまちなか定住促進支援事業費のところがございます。後ろにですね都市構造再編集中支援事業費補助金と、あると思いますがこちらの補助金につきましては、立地適正化計画を策定している市町村を集中的に支援するため、社会資本整備総合交付金の一部が、都市構造再編集中支援事業費補助金へと制度が再編されたもので、以下、三つの事業におきまして、この補助金が出てまいるところであります。このまちなか定住促進支援事業費及び三項目めの亀城モール整備事業費は、制度再編に伴う、国の交付金から補助金への移行及び事業費確定による増額計上でございます。2節道路橋梁費補助金の道路新設改良事業費は、社会資本整備総合交付金からの制度移行に伴う計上。5目消防費国庫補助金1節緊急消防援助隊設備整備費補助金は、高規格救急車の入札等による事業費の減に伴う減額計上。7目商工費国庫補助金1節商工費補助金

は、社総交からの移行に伴う計上でございます。16款国庫支出金4項国庫交付金は、全体では3,312万3,000円。0.8パーセントの減となっております。2目民生費国庫交付金2節児童福祉費交付金は、二項目ございます。一つ目の子どものための教育・保育給付交付金は、私立の保育所、認定こども園、地域型保育への給付費に対する交付金であります。公定価格や各種加算の増加に伴いまして、増額計上するものがございます。二つ目の子育てのための施設等利用給付交付金は、子ども子育て新制度に移行していない幼稚園や、認可外保育施設等の保育料及び幼稚園、認定こども園の預かり保育料に係る無償化対象分に対する交付金であります。見込みより利用者が少なかったことなどに伴う、減額計上でございます。次ページ、57ページをお願いいたします。3目衛生費国庫交付金2節環境衛生費交付金は、汚泥再生処理センターの整備完了による事業費の確定に伴う、減額計上でございます。5目商工費国庫交付金1節商工費交付金の商店街活性化支援事業費から6目土木費国庫交付金4節住宅費交付金の公営住宅建設等事業費の社会資本整備総合交付金は、先ほどご説明いたしました、国の制度再編に伴う国庫補助金への移行及び内示額の減、決算見込みに伴う減額計上でございます。7目教育費国庫交付金1節中学校費交付金は、児童の市内中学校への進学に合わせ、車いす用階段昇降機を設置する計画でございましたが、進学先が変更になったことによる事業費の減に伴う、大規模改造工事費交付金の減額計上でございます。17款県支出金は、全体では5,692万3,000円。1.4パーセントの増でございます。主に、国庫支出金と合わせて、同内容で補助率に合わせて補正しておりますので、主なものについてのみ説明をさせていただきます。1項県負担金は8,081万8,000円。3.2パーセントの増となっております。1目民生費県負担金は、4節介護保険事業、5節国民健康保険事業、6節後期高齢者医療事業に対する、被保険者等の負担軽減を図るための県の負担金でありまして、国庫支出金同様、決算見込みに合わせて補正をするものがございます。次ページ、58ページをお願いいたします。8節児童福祉費負担金は、先ほど国庫交付金で説明した内容と同様でございます。3目土木費県負担金1節国土調査費負担金は、地籍調査事業の決算見込みに伴う減となっております。続きまして17款県支出金2項県補助金は2,050万3,000円。2.2パーセントの減となっております。2目民生費県補助金4節老人福祉費補助金は、社会福祉法人等が、低所得者に対し、介護サービスに係る利用者負担額を軽減した場合、その割合に応じた公費負担に対する県補助金でありまして、対象者の増による増額計上でございます。5節児童福祉費補助金の一つ目の子どものための教育・保育給付費地方単独費用補助金は、私立の認定こども園への施設型給付費に対する県補助金で、給付単価、加算項目の増などによる増額計上でございます。二つ目の多子世帯保育料軽減事業費補助金は、国の制度に上乘せをしまして、3歳未満児について、第3子以降は所得制限を撤廃しての保育料の無償化、第2子は、所得制限を拡大しての保育料を半額とするための補助金でありまして、こちらは登園自粛に伴う減免措置などにより、増額計上するものがございます。3目衛生費県補助金2節健康増進事業費補助金は、健康教育、健康相談、肝炎などの健康診査などの費用に対する補助金でありまして、新型コロナウイルス感

感染症の影響による、各種検診事業の延期や中止、集団検診の人数制限などによる受診者の減少により、減額計上となっているものでございます。4節合併処理浄化槽設置事業費補助金は、通常分と県の上乗せ分であります森林湖沼環境税分でございますけれども、実績に応じて減額計上するものでございます。5節単独処理浄化槽設置事業費補助金は、森林湖沼環境税を活用して、単独浄化槽から高度処理合併浄化槽への転換を図るための単独処理槽撤去費用への補助金でございます。4目農林水産業費県補助金1節農業費補助金は、新規就農者へ、経営が軌道に乗るまでの間の補助金支給に対しての県からの補助金でございますが、実績に応じて減額計上するものでございます。2節林業費補助金の一つ目は、森林湖沼環境税によります、地域内の荒廃した民有林の下草刈、間伐等を実施する身近なみどり整備推進事業費補助金で、実績に応じて減額するものでございます。二つ目は、県の単独補助事業である、森林の働きや重要性を普及啓発させるための、いばらきの森普及活動支援事業費補助金というものが廃止されたことに伴う減額計上でございます。7目教育費県補助金1節社会教育費県補助金は、放課後子ども教室の運営委託料の入札結果に伴う減額でございます。次ページ、59ページをお願いいたします。17款県支出金4項県交付金は339万2,000円。2.1パーセントの減となっております。4目農林水産業費県交付金1節農業費交付金の一つ目、機構集積協力金は、集積協力地域が少なかったことによる減額。二つ目、農地集積・集約化 対策推進交付金は、遊休農地や違反転用の発生防止を図るための利用状況調査や指導等に要する経費などへの補助でございます。内示額の増に伴う増額計上でございます。5目土木費県交付金1節国土調査費交付金は、地籍調査の決算見込みによる減。6目教育費県交付金1節社会教育費交付金は、放課後児童クラブの感染症防止用消耗品に対する計上でございます。18款財産収入1項財産運用収入2目利子及び配当金は、今年度の各基金の利子218万9,000円を計上するものでございます。19款寄付金2目民生費寄付金は、個人の方2名の方から福祉目的で、5目教育費寄付金は、故人の方、これは亡くなられた方、亡くなられた方の配偶者の方から、東小学校と三中の教育事業に活用してほしいとのことでいただいた寄付金を計上するものでございます。60ページをお願いいたします。20款繰入金は、総額4,197万9,000円。5.8パーセントの減となっております。1項特別会計繰入金2目駐車場事業特別会計繰入金は、令和元年度から、市営駐車場使用料の利益の一部を一般会計に繰り入れておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響によりまして、在宅勤務が増えたことや、集客力のあるイベントが中止となったことなどによりまして、利用料金が減少したことから繰入金を減額計上するものでございます。2項基金繰入金2目協働のまちづくり基金繰入金は、市民提案型のソフト・ハード事業、歴史的建造物等の保存・修景事業の実績に応じて、基金からの繰入金を減額するものでございます。22款諸収入は、総額で2,881万7,000円。2.4パーセントの増となっております。3項貸付金元利収入1目貸付金元利収入は、興農関係融資貸付金元利収入でして、苗の購入などに対する融資申し込みがなかったことにより、市からの歳出である貸付金を減額し、元利収入も同額を減額計上するものでございます。5

項雑入1目雑入1節学校給食費は、4・5月の学校の臨時休業により減額計上するものです。5節指定管理者納付金は、新型コロナウイルス感染症の影響による、指定管理者からの自転車駐車場使用料などの納付金の減額計上でございます。7節雑入は、説明記載のとおりでございますけれども、一つ目は、消防団員の退職者が想定より少なかったことによる減額計上。二つ目は、神立一組の令和元年度の事業の清算に伴う、負担金剰余金の計上。三つ目は、花火大会協賛金の減額計上。四つ目は、ハロウィンジャンボ宝くじの収益が配分される、宝くじ交付金の増額計上でございます。次ページ、61ページをお願いいたします。一つ目は、後期高齢者医療被保険者の人間ドック・脳ドック等の令和元年度分の負担金の確定に伴う、精算金の計上でございます。23款市債につきましては、事業費の確定などに伴い、5億3,761万6,000円。11.5パーセントの増となっております。このうち6目臨時財政対策債は、財源不足を補填するために発行する地方債で、地方財政計画により推計しておりましたが、各市町村ごとの発行可能額が示されたことによる減額計上。7目減収補てん債は、新型コロナウイルスの影響によりまして、緊急事態宣言や自粛要請等があったことに伴い、各地方自治体の税収が大幅に減少することが予想されることから、減収補てん債の対象税目が拡大されたことに伴い、新たに発行を予定しているものでございます。歳入は、以上でございます。続きまして、49ページの方にお戻りいただけますでしょうか。第3表地方債補正でございます。ただいま申し上げました、市債の増減に合わせまして、発行限度額を増額するもので、全体では、補正後の予算額計にありますように52億3,542万3,000円とするものです。議案第29号の説明につきましては、以上でございます。

○吉田(千)委員長 それでは、ご質問ございますか。

○鈴木委員 1点。56ページの16款国庫支出金の特別定額給付金事業で、これは補助金が減額になっているということは申請者が見込みよりも少なかったのかなという理解でいいのかどうか、というのが1点と。あと補助金に対して事務費の方が金額が多いのはなんでなんだろうという。ちょっとわからないんでそこを教えていただきたいです。

○平井社会福祉課長 特別定額給付金の件でございますが、まず、給付状況99.7パーセントト。給付状況は99.7パーセントトとなっております。世帯数と人数でございますが、6万7,295世帯に、14万1,755人。こちらの方を支給したということでございます。14万1,755人に対しまして14万1,317人分の1人10万円の給付を行ったというものでございまして、その残額について減額補正をさせていただいたというものでございます。合わせまして事務費でございますが、事務費につきましては、当初人材派遣委託。こちらをですね5月から10月までの委託費をもっておりましたけれども、実際給付の方の支給がすでに9月の中旬であらかたすべて給付の事務が終わってしまったということでございまして、その委託事務費。人材派遣の事務費。委託事務費の方が減額になったというところでございます。

○吉田(千)委員長 他にございますか。ありませんか。

(「なし」という声あり。)

○吉田（千）委員長 ないようなので、賛否を確認いたします。この予算の歳入について、賛成とする方は、挙手を願います。

（賛成 23名）

○吉田（千）委員長 反対する委員はおりませんでした。全会一致ということで決しました。それでは、3月19日の予算決算委員会までに報告書をまとめてまいります。つきましては、報告書に盛り込みたい意見等がございますか。

（な し）

○吉田（千）委員長 それでは、次回の予算決算委員会は、明日3月11日（水）午前10時に参集願います。ご審議をいただきましてありがとうございました。これにて予算決算委員会を閉会いたします。